

## 鳥羽城跡

**調査の経過** 鳥羽城跡は、幡豆郡幡豆町大字鳥羽字川坂地内にある城跡で、三ヶ根山から西に延びる低丘陵の先端に位置している。平地部との比高はおよそ15mあり、三河湾も含めて周囲の様子を一望できる立地にある。また城を巡るように北へ折れる吉良街道と、海岸沿いに吉良・一色に通じる街道との分岐点にあたり、交通の要所であったことも指摘できる。

鳥羽城に関する文献史料は、18世紀に書かれた『三河国二葉松』に「鳥羽古城、在二カ所、大山蔵人、岡田十内」とあるだけで、城の位置や規模・性格・城主などについてははっきりしていない。

今回の調査は、県道西尾幡豆線の建設に伴うもので、愛知県土木部道路建設課より愛知県教育委員会を通じて委託を受け、今年度4月から9月まで、3180㎡の面積の調査を行った。

**調査の概要** 調査前の現地は、雑木林と竹林となっており、平坦な部分に墓石や地蔵等の石像、火葬坑などの直前まで使用されていた墓地関連の施設がみられた。ただその中に、明らかに土塁と考えられる高まりや、曲輪らしき平坦部が確認されたため、樹木の伐採後に地形測量を行った。その結果、調査区の範囲は主郭の約3/4にあたること、北東側の土塁や堀切と推定される谷地形の部分が調査対象外の部分となることが判明した。また、西側の低位部に人工的に作り出されたと思われる平坦地があり、屋敷地の可能性が考えられた。

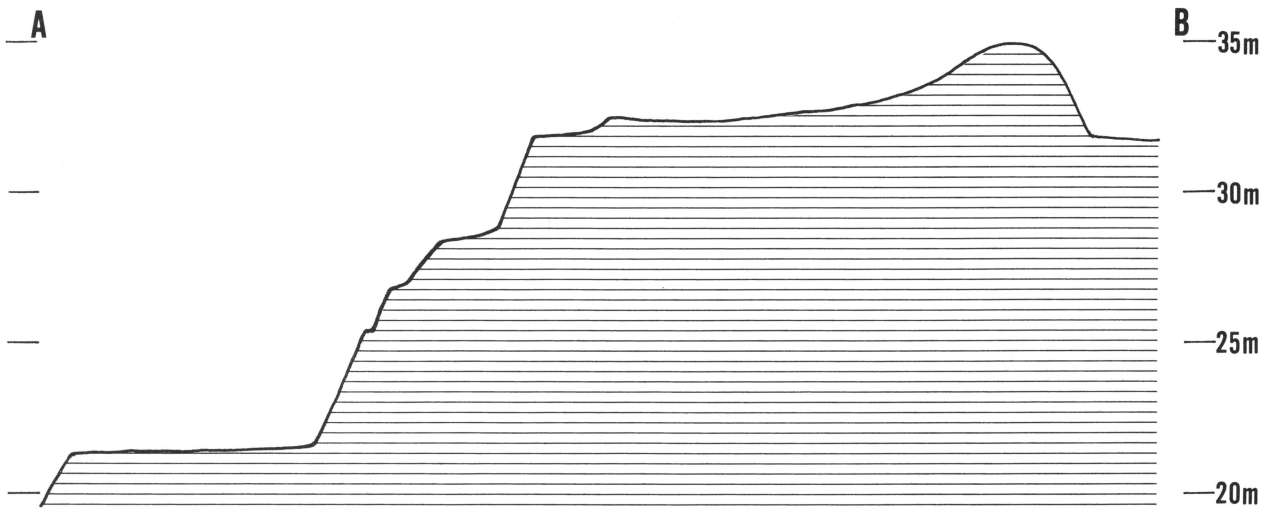
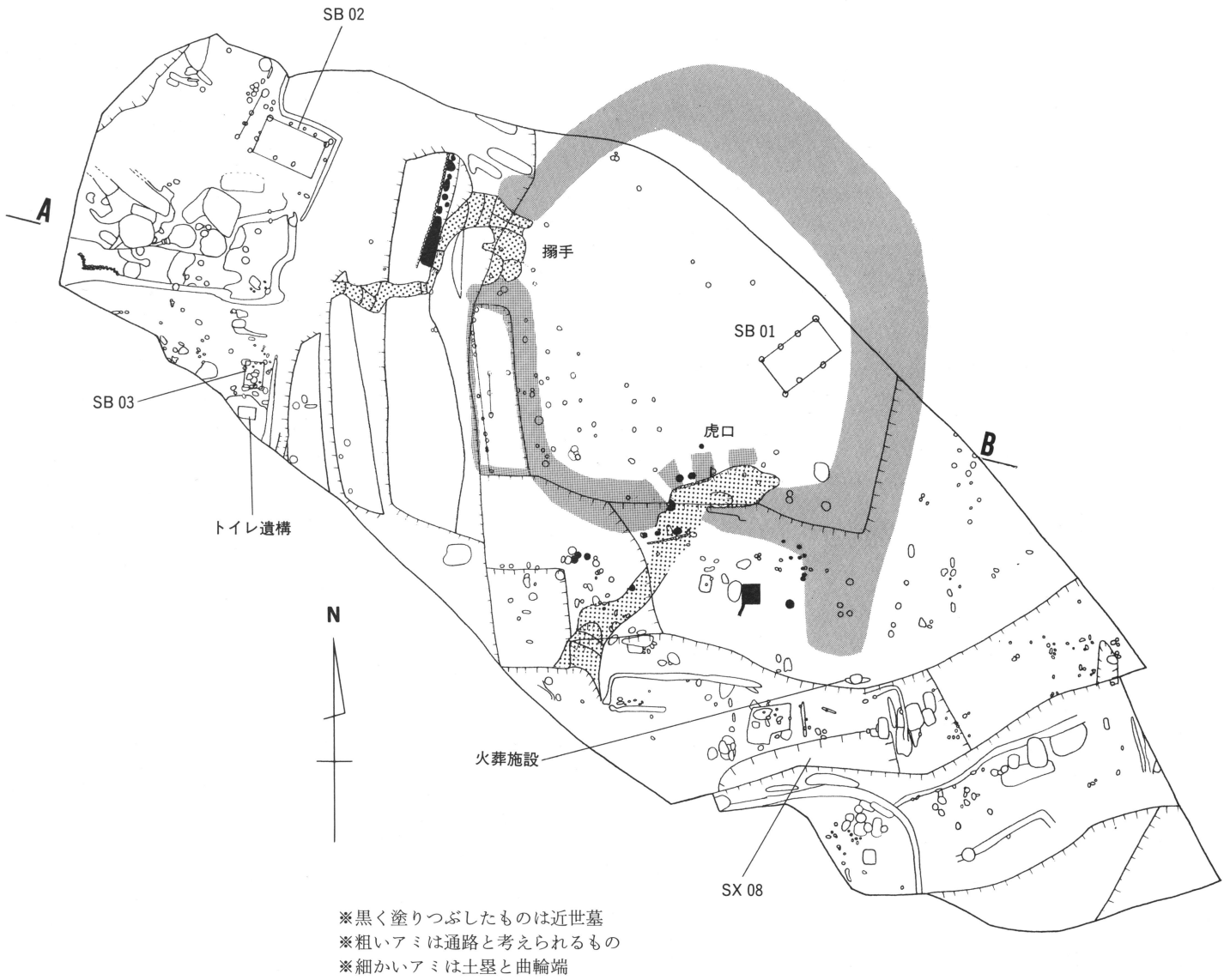
調査は築城時の地表面と土塁の築造状態を確認しながら、高位の主郭と思われる部分から順次下位に向かって進めていった。高位の平坦部分では、地表の腐植土を取り払うと、地山である橙褐色砂層や岩盤が表れ、斜面部分に築城前の堆積と思われる灰褐色砂がわずかに堆積していた。西側の低位部は盛土で平坦になっており、近世の遺構が検出された。

遺物については、城の所属時期を決定できるようなものは出土していない。



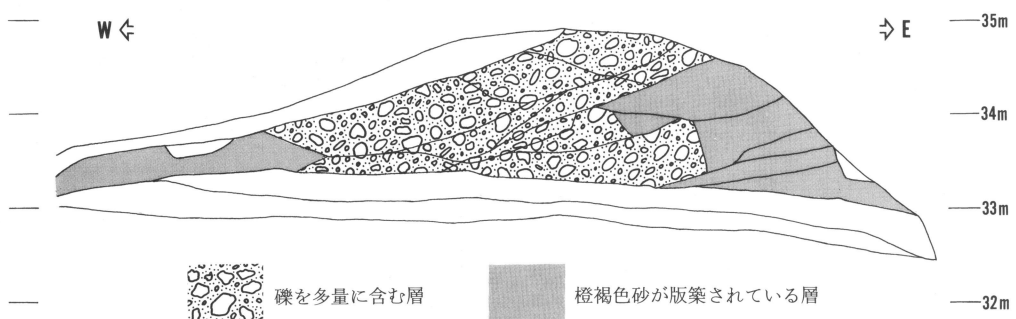
第1図 鳥羽川坂城(鳥羽城跡)縄張り図(約1/2000)

※石川浩治氏作成 愛知県教育委員会『愛知県中世城館跡調査報告II  
(西三河地区)』1994



第2図 鳥羽城跡遺構図 (1/500)・断面図

- 虎口** 最上位にある主郭の南側では、土塁を交差させて造られる喰い違い虎口が検出された。西側から延びて内側にはいる部分は削平されて確認されなかったが、東側から延びて外側になる部分は、南半が近世墓のため削平されていたが、かろうじて残存していた。この虎口には南西に延びていく平坦部分があり、通路と推定された。また西側の一部に、盛土が途切れ、土塁がわずかに外側に折れ曲がる場所があり、搦手と考えられた。ここにも虎口と同じく、屈曲しながら西に延びる通路が想定される。
- 搦手**
- 土塁** 土塁は東側の部分がかろうじて残存しているだけである。土塁の基本的な築造方法は、外側にあたる部分に地山の土である橙褐色砂を版築で突き固めて、その内側に岩盤を削平した礫を多量に混ぜた土を盛っていくもので、この手順を何回か繰り返して大型のものを造っている。東側の土塁は2mほどの高さまでこの方法で積み上げられている。
- 建物** 主郭内においては、1×3間の掘立柱建物が検出されたのみで、その他の建物は確認されていない。この建物は、南西隅の柱が岩盤をくり抜いて掘削されており、主郭内に露出する多くの岩盤部分に柱を乗せた建物があった場合には、認定が不可能となる。ただ、大きく掘削されたものは確認できなかったため、大規模な建物の存在は考えにくいであろう。
- 曲輪** 西側の急斜面部分には階段状の4段の平坦面があり、曲輪であると考えられる。このうち最上位の曲輪は、主郭に付属するような形で造られており、斜面肩に沿って柵列が並ぶ。また、虎口の南側で、突出する東側土塁の西部分や、東側土塁の東部分も曲輪として機能していた可能性がある。
- 火葬施設** 東側の土塁の南端にあたる斜面肩に、岩盤をくり抜いて造られた火葬施設が検出された。この火葬施設は、隅丸方形の土坑の小口側に通風孔が付くもので、壁面が被熱している。熱残留磁気による年代測定では、12世紀代のものであるという結果が出されている。
- 近世遺構** 近世の遺構としては、墓域と居住域がある。墓域は、虎口部分と搦手部分の段差を利用して造られており、調査直前まで墓域としての機能を果たしていた。墓の構造は、小型の壺に火葬骨を入れるものと、大型の甕に土葬するものがあり、いくつかのものは銭貨が副葬されていた。居住域は西側の斜面直下に営まれているもので、掘立柱建物や排水溝、廃棄土坑、漆喰で固めたトイレ遺構等が検出されている。これらの遺構の時期は、17世紀後半から19世紀にかけてのものである。



第3図 東側土塁断面図 (1/80)



虎口（南から）



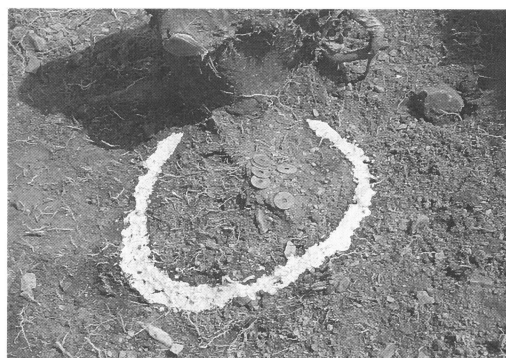
遺跡空撮（西から）



遺構西側（西から）



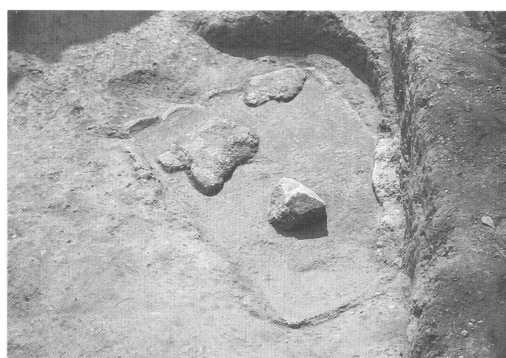
近世墓



銭貨出土状況



近世墓



トイレ遺構